



糖尿病通信

—92—

糖尿病と上手にお付き合いするために

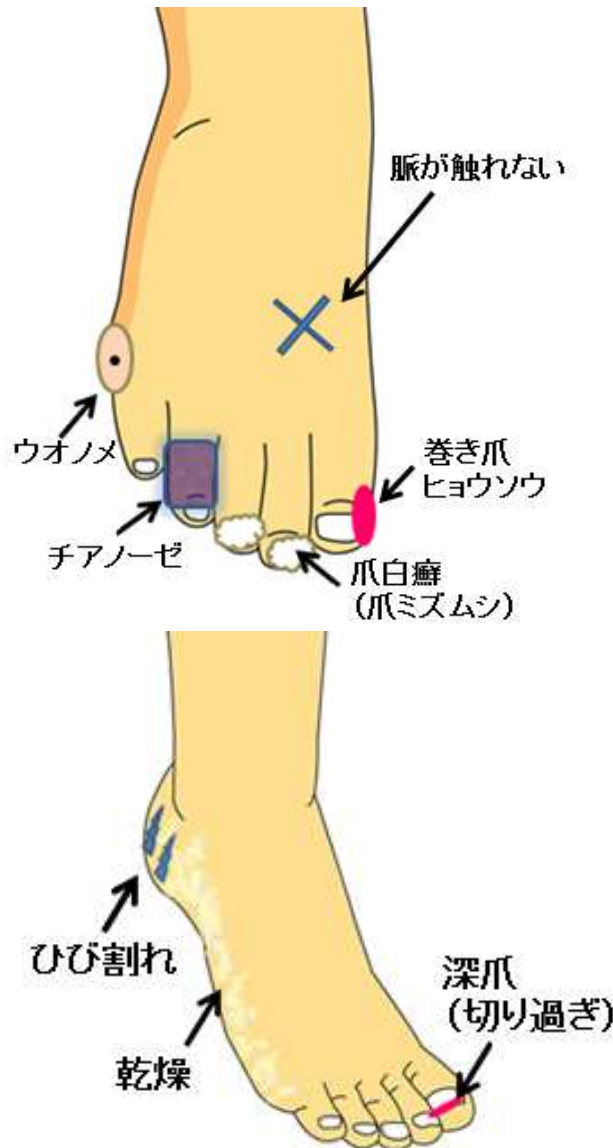
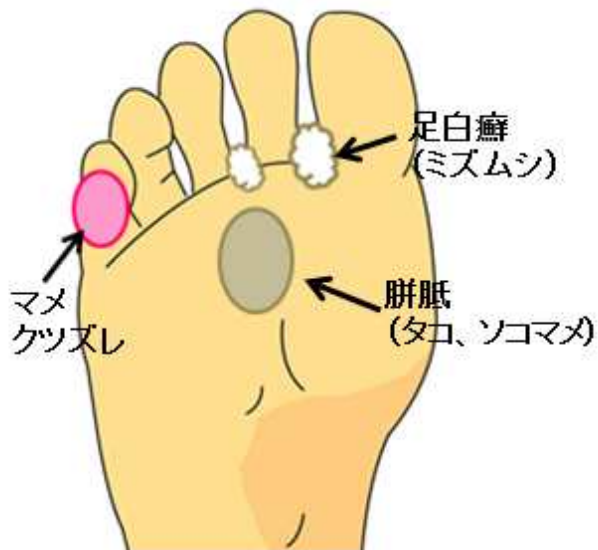
自分の身体を知ろう：足の観察をしよう！

あなたの足は大丈夫ですか？時には足をじっくり観察しましょう。

1. 足を見る時のポイント

糖尿病の患者さんは、足を大切にしないではいけません。というのも、血糖が高いことで、感染を起こしやすくなり、また、神経障害、血行障害、などにより様々なトラブルが起こる可能性があるからです。年間 3000 人も壊疽(えそ)により足を切断しています。

図のような変化はないでしょうか？よく観察し、もし気になることがあったら主治医に相談してください。



外来で看護師によるフットケア(足の手入れ)も実施しています。お気軽にご相談ください。

毎日足を観察する習慣を身に付けましょう。

内科 柳澤 徳山

スタッフ紹介

新たに5人の日本糖尿病療養指導士が誕生しました！

薬剤師



神谷 英里(薬剤科長)

糖尿病の薬は、色々な種類が出ています。皆さんにわかりやすく説明できるようにしていきたいです。



藤代 賢誠(薬剤科主任)

薬物療法のアドバイスや相談に乗らせていただくことで、貢献していきたいと思えます。

看護師



高嶋 由衣

日々学習しながら、患者さんとかかわり、糖尿病に対しての思い、不安など聞きながら指導していけるように頑張っていきたいと思えます。



上西 早苗

先輩方と一緒に頑張りますので、よろしくお願ひします

管理栄養士



石田 香

一人でも多くの患者様の力になれるよう、頑張っていきたいです。